

■節電行動計画（小口需要家）

事業所名	東京国立近代美術館（フィルムセンター）
------	---------------------

自主的 使用電力制限	412kW
---------------	-------

契 約 電 力	444kW
---------	-------

節 電 目 標	32kW以上（7%以上）
---------	--------------

■節電計画の概要	節電効果	
	[Kw]	[%]
フィルムセンターにおける電力使用のほとんどが、所蔵映画フィルムの保存・管理及び入館者に対する快適な鑑賞環境を維持するためのものであり、節電対象とすることは困難なことから、執務室及びバックヤード等を中心に7%以上の節電に取り組む。 * 昨年の使用電力最高値489kW×使用制限率0.85＝415kW 415kW÷契約電力444kW＝93%（△7%）	58kW	13.1%

■基本的行動計画	
照明	入館者の安全を確保しつつ、エントランスホール等における照明の間引き
空調	室内環境に配慮しつつ、執務室等の室内温度を28℃に設定 快適な鑑賞環境を維持するため上映ホールの設定温度の弾力的運用
OA機器	長時間離席時の電源切断又はスタンバイモードの活用
コンセント 動力	職員等のEVの使用制限 衛生器具の使用停止
その他	上映ホール、図書閲覧室等個別空調機の適切な温度設定

■節電努力	
照明	安全を確保しつつ、ロビー及び廊下、階段等バックヤードの照明の間引き及び消灯
空調	空調機等動力の稼働率の抑制（空調機25台のうち、執務系統5台の停止等をおこなう）
OA機器	プリンター等の使用時のみの稼働
コンセント 動力	温水洗浄便座などの使用抑制
その他	節電にも役立つ軽装の励行 ノー残業デいの推進